

建災防宮城県支部からのお知らせ

令和6年7月1日

令和6年度 全国安全週間スローガン
**危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽
みんなで築く職場の安全**

7月1日～7日

8月から墜落・転落災害撲滅キャンペーンを実施します

令和6年8月1日～9月10日

作業開始前点検の確実な実施を！

建設業における墜落・転落災害は、依然として、建設業死亡災害の3割強～4割強で推移しております。

建災防では、標記の期間、当該災害の撲滅を期してキャンペーンを実施します。

本年4月に全面施行された、一側足場の使用範囲の明確化や足場の点検者の指名の義務化等を内容とした改正安衛則等について、徹底いただくとともに、リスクアセスメントの実施について再度ご確認くださいませようお願いします。



創立60周年記念

全国建設業労働災害防止大会

in 東京

総合集会 同時開催 安全衛生保護具等展示会

創立60周年記念部会を開催します

10月4日(金)東京国際フォーラムにおいて、現在、建設業界が直面する課題について、講演と研究発表を行う「創立60周年記念部会」を開催します。

特別講演
ワーク・エンゲージメントを高めるための脳のつくりかた
～不安定な判断や行動をしないために～
脳科学者 茂木 健一郎

- ◎ 専門部会 基調講演
・ JAL 社長の「Safety Management」の実践 (日本建設 (株))
- ◎ 創立60周年記念部会 講演
・ 2024年問題と労働災害防止 (財) 日本建設 総合研究所
・ 人を活かし、技に生きる (財) KCM エキスパート
・ 職場環境改善とコミュニケーション (日本建設 (株))

2024年10月3日(木) 初日 総合集会 東京ビッグサイト 開場 10:30 / 開会 13:15

2024年10月4日(金) 2日目 専門部会 東京国際フォーラム 開場 8:15 / 開会 9:00

令和6年度の全国大会は、創立60周年記念大会として、東京ビッグサイト等で開催されます。

総合集会 令和6年10月3日(木)

東京ビッグサイト

専門部会 令和6年10月4日(金)

東京国際フォーラム

参加費 10,000円

詳しい案内パンフレット、申込用紙は追って配布させていただきます。脳科学者茂木健一郎さん他多彩なゲスト講演なども予定されています。皆様のご参加をお願いいたします。



建設業労働災害防止協会 宮城県支部

〒980-0824 仙台市青葉区支倉町2-48 宮城県建設産業会館5階

電話 022-224-1797 Fax 022-265-5604

建設業で 927 名が石綿関連疾患で労災認定（令和5年度）

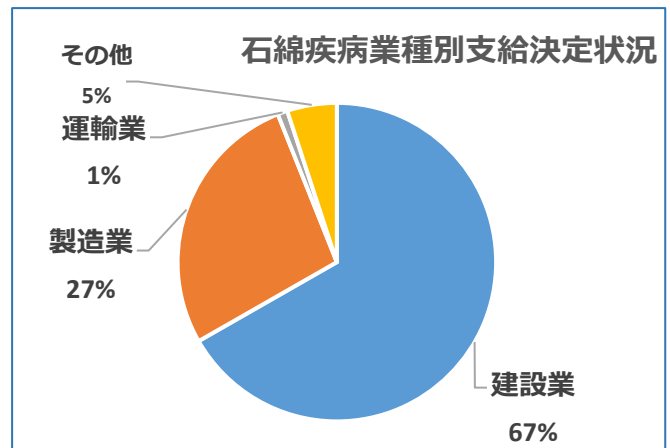
石綿による疾病に関する労災保険給付決定状況

石綿による肺がん、中皮腫等の関連疾患に係る労災保険給付決定は、令和5年度1231件（石綿肺を含む）となっており、時効となった遺族等を救済するための特別遺族給付金決定158件を加えると、1389名となっています。

（宮城県内は15名）～いずれも速報値

このうち、建設業は927名と全体の67%を占めており、建築事業（既存建築物設備工事業含む）が834名と大半を占めております。

石綿にさらされる作業に従事していた方については、将来、肺がん（原発性）や中皮腫等の健康被害が生じるおそれがあります。特に中皮腫については、石綿との因果関係が強く指摘されています。これらの疾病については、石綿にさらされてから発症までの期間が非常に長く、肺がん（原発性）で15～40年、中皮腫で20～50年との特徴があります。「石綿にさらされる作業に従事していたのでは?」、「作業で石綿製品を取り扱っていたのでは?」と心配されている方は、厚生労働省ホームページ（右QRコード参照）、労働基準監督署相談窓口でご相談されることをお勧めします。また、これから石綿を含有している建築物の解体等がピークを迎えることから、施工に携わる皆様には、作業現場、近隣への石綿飛散防止等の対策徹底をお願いします。



メンタルヘルス対策研修を開催します！

高ストレスで、うつ病等精神障害を発症したとして労災認定された労働者は883名（うち自殺79件）に及んでいます。建設業では、82件（うち自殺12件）となっており、重篤化を防止するため、パワーハラスメント等の防止、相談体制の整備等メンタルヘルス対策を充実させる必要があります。

当支部では下記により、研修会を開催いたしますので、ぜひお役立てください。お申込みは、同封チラシまたは当支部ホームページをご覧ください。

（統計数値は令和5年度）

日時：令和6年11月8日（金）13:30～16:00

場所：宮城県建設産業会館

(1)パワーハラスメント防止のために

～部下への指導がパワハラと呼ばれないためには

(2)企業内ゲートキーパー育成研修

～悩みを放置しない職場づくり

令和6年度 建災防宮城県支部 役員名簿（敬称略）

役職名	氏名	団体名・職名
支部長	千葉嘉春	宮城県建設業協会 会長
副支部長	深松努	宮城県建設業協会 副会長（仙建協会長）
〃	伊藤俊一	宮城県建設専門工事業団体連合会 会長
理事	廣谷秀男	宮城県建設業協会 副会長（仙南支部長）
〃	菅原伸介	宮城県建設業協会 副会長（大崎支部長）
〃	武山徳蔵	宮城県建設業協会 専務理事
監事	船山克也	宮城県建設業協会 副会長
〃	落合唯志	宮城県タイル協会 会長
専務理事	齋藤俊一	建設業労働災害防止協会宮城県支部事務局長

6月号で配布いたしました議案書（3号議案）のお名前に一部誤植がありました。お詫びして訂正します。